

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-521888(P2004-521888A)

【公表日】平成16年7月22日(2004.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-028

【出願番号】特願2002-557210(P2002-557210)

【国際特許分類第7版】

A 01N 47/38

A 01N 47/40

A 01N 51/00

【F I】

A 01N 47/38 Z

A 01N 47/40 Z

A 01N 51/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

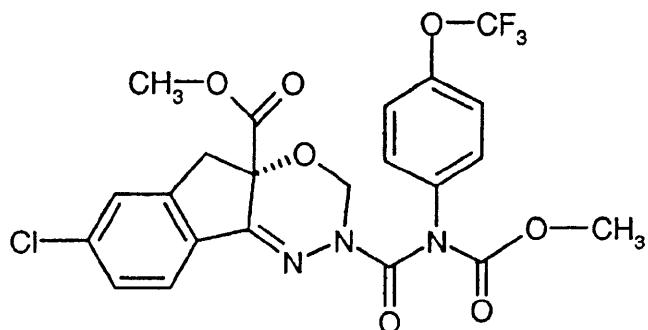
【請求項1】

1種もしくはそれより多いナトリウムイオンチャンネルエフェクター及び化合物( Z ) - 3 - ( 6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル ) - 1 , 3 - チアゾリジン - 2 - イリデンシアナミド又は化合物( E ) - 1 - ( 2 - クロロ - 1 , 3 - チアゾール - 5 - イルメチル ) - 3 - メチル - 2 - ニトログアニジン又は化合物 1 - [ ( 6 - クロロ - 3 - ピリジニル ) - メチル ] - N - ニトロ - 2 - イミダゾリジンイミンを含んでなる混合物。

【請求項2】

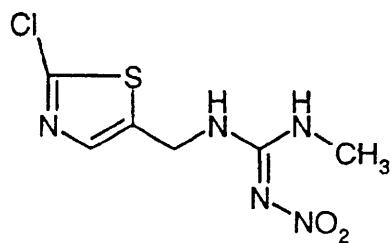
活性化合物、式

【化1】



のインドキサカルブ( indoxacarb )及び式( X )

【化2】

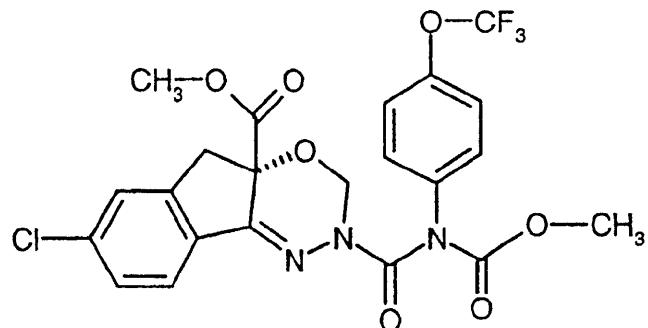


のクロチアニジン ( clofenthianidin ) を含んでなる混合物。

【請求項 3】

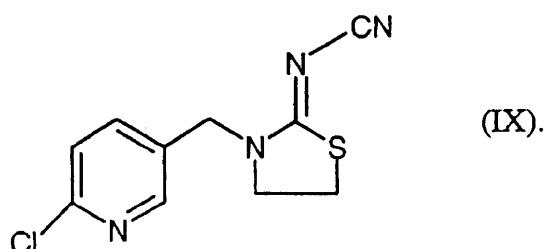
活性化合物、式

【化 3】



のインドキサカルブ及び式 ( IX )

【化 4】

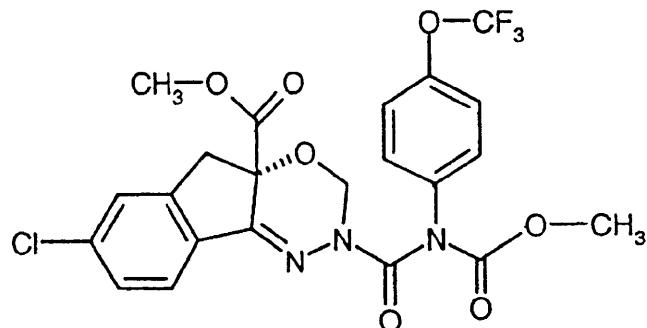


のチアクロプリド ( thiacloroprid ) を含んでなる混合物。

【請求項 4】

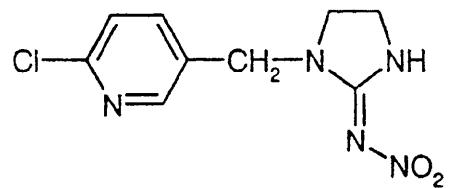
活性化合物、式

【化 5】



のインドキサカルブ及び式 ( XI )

【化 6】



のイミダクロプリド ( imidacloprid ) を含んでなる混合物。

【請求項 5】

Naイオンチャンネルエフェクター対化合物 ( Z ) - 3 - ( 6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル ) - 1 , 3 - チアゾリジン - 2 - イリデンシアナミド又は化合物 ( E ) - 1 - ( 2 - クロロ - 1 , 3 - チアゾール - 5 - イルメチル ) - 3 - メチル - 2 - ニトログアニジン又は化合物 1 - [ ( 6 - クロロ - 3 - ピリジニル ) メチル ] - N - ニトロ - 2 - イミダゾリジンイミンの比率が 1 : 0 . 1 ~ 1 : 1 0 0 である請求項 1 ~ 4 のいずれかに従う混合物。